



小学校体育館への 空調設備設置は

馬淵 紀明議員

国の動向を注視していく

教育部長



▲佐織西中学校に整備した空調設備

問 校舎とともに老朽化していく学校の体育館。雨漏りがあり困っている市民から聞いているが、雨漏りしている体育館の数は。

答 小学校は、立田南部小学校を除く11校。中学校は、八開中学校を除く5校で報告を受けている。

問 保護者等からは、卒業式を含む学校行事が心配と多く聞いている。

学校行事等は、市の公共施設を使用することはできるのか。

答 雨漏りに加え、天井の壁の剥落や床板の剥離など、適切な使用に支障が生じる場合には、垣見鉄工アリーナをはじめとする学校・文化・スポーツ施設の使用について、学校と連携、協議していく。

問 小学校の体育館にはいつ空調を整備するのか、災害時は大丈夫なのか

ど、意見を聞いている。

小学校体育館の空調設備整備計画は。また、学校体育館は指定避難所に指定してある。空調設備設置が必要ではないか。

答 小学校に係る整備計画は作成していない。また、避難所としての機能のみをもって検討することも考えていない。

問 空調設備がない体育館に避難所を開設することができなのか。

答 災害の時期や状況、避難者数の状況に応じて、空調設備がない小学校体育館を避難所として開設する必要がある。指定避難所となる学校施設は、平時は教育委員会と連携を図り、指定避難所の熱中症対策に努めていきたいと考えている。

ている。整備計画はないという答弁だったが。ぜひ、計画的に整備して欲しいが。

答 現時点においては、永和中学校体育館をはじめ、佐屋小学校、その他の小・中学校施設の老朽化対策や小中学校規模等適正化を重点事業として取り組むことを考えている。

なお、令和7年8月7日に総理大臣官邸で熱中症対策推進会議が開催され、今後、各省庁において空調設備に係る支援の充実が期待されるので、その動向を注視していく。

その他の質問

●令和6年度の決算状況は

問 小学校体育館への空調整備は、学校施設としての機能はもちろん、避難所としての機能を有し